

# 教育シンポジウム in 東京 2016

(第20回)

## アクティブに学ぶ・アクティブに生きる —「アクティブ・ラーニング」の視点で学校教育を拓く—

PISA型学力、21世紀型スキルが注目されるように、実生活に生きる資質・能力の育成に、今、学校現場ではどのような実践が行われているのでしょうか。本シンポジウムでは、「生涯にわたって学び続ける力、主体的に学ぶ力」を育むために、これからの学校はどうあるべきか、次期学習指導要領のキーワードの一つとなる「アクティブ・ラーニング」の視点から、この発想が提起された背景と意義を考えていきます。

さらに、アクティブに学び、活躍している多彩なゲストの話題提供を通じ、より広く、アクティブに学び、アクティブに生きていくことの課題と価値を探ります。

日時：平成 28 年 2 月 21 日 (日) 12:30 受付開始 開会 13:00 ~ 閉会 16:40 予定

主催：公益財団法人 **中央教育研究所** (TEL:03-5390-7488, FAX 03-5390-7489)

後援：東京都教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会、群馬県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、栃木県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、山梨県教育委員会、株式会社 **時事通信社**、東京教育研究所、株式会社 **学習調査エデュフロント**

参加費：2,000 円 (資料代含む) ※当日、受付にて申し受けます

定員：500 人 ※定員になり次第締め切らせていただきます (定員に達しお断りする場合には、ご連絡致します)

お申込：FAX またはメールにて ※裏面参照

会場：大正大学 8 号館 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1 ※裏面地図参照

### プログラム

※敬称略、演題は変わる場合がございます。

13:00 【開会挨拶】

#### 【第一部】「アクティブ・ラーニングとは何か」

13:05 【基調提案】「予測される社会とアクティブ・ラーニング」

谷川 彰英 (公益財団法人 中央教育研究所 理事長)

13:25 【講演】「アクティブ・ラーニングとは何か～次期学習指導要領に向けた審議の状況」

大杉 住子 (文部科学省 初等中等教育局教育課程課教育課程企画室 室長)

14:10 【実践報告】「特別な教科 道徳におけるアクティブ・ラーニング

～アクティブな道徳授業をつくる～

和井内 良樹 (宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授)



14:40 ~休憩~

#### 【第二部】「アクティブに学ぶ子どもを育てる」

15:00 【スピーチ】

石黒 由美子 (シンクロナイズドスイミング・北京オリンピック日本代表)

小学校2年生の時に大事故を経験。障害を乗り越え、「シンクロでオリンピックに出る」という夢を強い意志と努力で叶えた。家族や友人への「感謝」を胸に、現在は奈良女子大学大学院にてイジメ問題をテーマに研究中。自ら道を切り拓き、学び続ける石黒さんは今、母がそうしてくれたように、今度は自分が、誰かの夢を信じ応援し続けていきたいと、活動の場を拡げている。



15:30 【鼎談】「アクティブに学ぶ・アクティブに生きる」

石黒 由美子 (シンクロナイズドスイミング・北京オリンピック日本代表)

秋山 仁 (数学者・東京理科大学 理学部 教授・理数教育研究センター長)

司会 谷川 彰英 (公益財団法人中央教育研究所 理事長)

ゲストスピーカーの石黒さん、ユニークな発想で数学のおもしろさを伝える数学者・秋山仁先生、教育学者であり、地名研究・マンガ論にも通じている谷川理事長の司会で、「アクティブに学ぶ・アクティブに生きる」実践者としてのゲストから、アクティブに学ぶ子どもを育てる先生方へのメッセージを伺っていく。



16:30 【閉会挨拶】 谷川 彰英 (公益財団法人中央教育研究所 理事長)

17:00 閉会

# 教育シンポジウム in 東京 2016 (第20回)

アクティブに学ぶ・アクティブに生きる —「アクティブ・ラーニング」の視点で学校教育を拓く—

## 参加申込書

# FAX 専用番号 03-5390-7489

この申込書に漏れなくご記入・該当に☑の上、FAXにてお送りください。メールでの申し込みもできます。

●誠に恐れ入りますが、定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

ふりがな				ご勤務先
お名前				
ご連絡先	〒 □□□□-□□□□			
<input type="checkbox"/> ご勤務先	都	道	市	区
<input type="checkbox"/> ご自宅	府	県	町	村
※該当に☑をお願い致します。	TEL ( )	-	FAX ( )	-

### メールでのお申し込みについて

メールでのお申し込みの際は、件名に「シンポジウム【東京】申し込み」とし、本文に「FAX申込書」の内容をお書きください。① お名前(ふりがな)、② ご勤務先、③ お電話番号を必ずご記入くださいますようお願い致します。

●メールアドレス [chu-ken@nifty.com](mailto:chu-ken@nifty.com) 公益財団法人 中央教育研究所

■お問い合わせ先：公益財団法人 中央教育研究所 TEL.03-5390-7488

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。\*本シンポジウムへのご参加は、学校教職員、教育行政関係者等に限定させていただきます。

### 会場ご案内

## 大正大学 8号館(礼拝堂ホール) 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

- 東京駅から(約30分) 水道橋駅から(約10分)  
東京(山手線内) → 巣鴨(都営三田線乗換) → 西巣鴨
- 電車をご利用の場合  
都営地下鉄三田線…西巣鴨駅下車 徒歩2分  
JR埼京線…板橋駅東口下車 徒歩10分  
都電荒川線…新庚申塚駅又は庚申塚駅下車 徒歩7分

- バスをご利用の場合  
池袋駅東口から都バス…堀割・西巣鴨バス停下車 徒歩2分
- ⑥番乗り場：西新井駅前行き、北車庫前行き、新田一丁目行き
- ⑦番乗り場：浅草雷門南行き
- ⑫番乗り場：とげぬき地藏前行き
- ⑬番乗り場：浅草寿町行き

